

令和5年度 第2回 鹿児島市小・中学校連携研修会

《テーマ》

主体的に学び、心身ともにたくましい児童生徒の育成

～ 円滑な接続のための小中連携の在り方 ～



桜洲小学校

校訓 「気力」(最後までがんばる子)
「体力」(つよい体をもつ子)
「学力」(進んで勉強する子)
「協力」(やさしく礼儀正しい子)

学校教育目標

わくわく登校 満足下校



桜峰小学校

校訓 「やる気」「元気」「根気」

学校教育目標

自律する児童の育成



桜島中学校

校訓 「剛」「明」「直」

学校教育目標

心身ともに健康で、確かな学力を身につけ、
心豊かにたくましく未来を切り拓く生徒の育成

期 日 令和5年8月21日(月)

場 所 鹿児島市立桜島中学校

令和5年度 第2回鹿児島市小・中連携研修会 出席者

1 参加者名簿 ◎ 主任（チーフ）

	桜島中学校	桜洲小学校	桜峰小学校
総合的な学習 の時間	◎ 山口 留美	◎ 日高 晴海	◎ 肝付 寛人
	田中 瑞穂	福永 満優	今福 茂
	屋久 悦子		
特別の教科 道徳	◎ 川元 禎久	◎ 和才 大輔	◎ 前園 麻美
	牧野 祐大	前之園 美希	
	前原 崇広		
	寺田 あゆみ		
防 災 教 育	◎ 竹下 昌太	◎ 山下 博史	◎ 高橋 愛梨
	池田 藍子	執印 優子	中崎 朋美
	本田 祐一郎	橋口 聡	
	藤崎 祐子	永江 翔太	
		大迫 愛子	

2 分科会の司会・記録

\	総合的な学習の時間	特別の教科 道徳	防 災 教 育
司 会	(桜峰小) 肝付 寛人	(桜洲小) 和才 大輔	(桜島中) 竹下 昌太
記 録	(桜峰小) 今福 茂	(桜洲小) 前之園 美希	(桜島中) 池田 藍子

※ 全体会における「報告」（6分科会×約2分）は、司会もしくは記録の係でお願いします

令和5年度 第2回 鹿児島市小・中学校連携研修会

1 日程 ※ 受付はいたしません。多目的室に直接お越しください。

(1) 全体会 13:30～13:35 (5) [多目的室]

① 開会あいさつ (担当校校長)

② 日程説明 (担当校教頭)

(2) 分科会 (グループ討議1) 13:35～14:00 (25) [多目的室・2年教室・1年教室]

分科会 (場所)	学力向上 (多目的室)	生徒指導 (2年教室)	特別支援教育 (1年教室)
内 容	1 共通実践事項を通して 2 情報交換等	1 共通実践事項を通して 2 情報交換等	1 共通実践事項を通して 2 情報交換等

◇ 休憩・移動 14:00～14:10 (10)

(3) 分科会 (グループ討議2) 14:10～14:55 (45) [多目的室・2年教室・1年教室]

分科会 (場所)	総合的な学習の時間 (多目的室)	特別の教科 道徳 (2年教室)	防災教育 (1年教室)
内 容 (例)	1 各校の全体計画・年間 指導計画の説明 (重点指 導目標, 活動内容等) 2 成果・課題 3 質疑応答, 情報交換	1 各校の全体計画・年間 指導計画の説明 (重点指 導目標, 評価方法等) 2 成果・課題 3 質疑応答, 情報交換	1 各校の全体計画・年間 指導計画の説明 (避難訓 練, 引き渡し訓練等) 2 成果・課題 3 質疑応答, 情報交換

◇ 休憩・移動 14:55～15:05 (10)

(4) 全体会 15:05～15:25 (20) [多目的室]

① 報 告 (6分科会×約2分)

② 指導助言 (鹿児島市教育委員会 学校整備室指導主事 徳留 健成)

◇ 休 憩 15:25～15:35 (10)

(5) 全体会《市教委主催》 15:35～16:35 (60) [多目的室]

① 市教委説明・質疑応答

ア 義務教育学校開校の意義 イ 現行の教育課程

② ワークショップ

ア 桜島地域の強み イ 現行の教育課程 ウ 育成したい資質能力など

2 その他

(1) 駐車場は、桜島支所を御利用ください。

(2) グループ討議1は、前回と同じメンバーで行います。第1回の研修会から1か月しか経っていませんが、その後の共通実践事項の取組等について、情報交換等を行います。グループ討議2は、9か年を見通した指導のあり方について検討を行えるよう設定しています。どうぞ、その意を汲み取っていただき、有意義な研修となるようお願いいたします。

(3) 様式1, 2を See-Smile2 の学校間連絡事項で8月10日(木)までに桜島中学校(教頭)へ提出してください。

(4) 参加される先生方は、自校の教育課程を必ず御持参ください。

令和5年度 第2回鹿児島市小・中連携研修会 分科会(グループ討議1)記録用紙
【学力向上・生徒指導・特別支援教育】

	共通実践事項	実践の経過や成果・課題等
学力向上		
生徒指導		
特別支援教育		

※ 限られた時間内で有意義な討議となるようお願いします。第1回の時に、共通実践事項が決定していなかった上記の分科会は、必ず決定するようにお願いします。

※ 記録係で全体会の報告をお願いします。

令和5年度 第2回鹿児島市小・中連携研修会分科会(グループ討議2)

【総合的な学習の時間】

	全体計画・年間指導計画の特色	成果・課題
桜島中学校	<p>※ 別添資料を配布の上、桜島タイムについて説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 「個性あふれる学校づくり推進事業」で椿油のラベル作りを指導してもらうために地域のイラストレーターの方に指導をしていただいている(地域人材の活用)。 	<ul style="list-style-type: none"> 8月1日の出校日に桜島タイムに関するアンケートを取り、その結果を成果として発表する。 △ 課題としては、キャリアパスポートの活用について、小学校から個人ファイルを作り、継続して記録を残してもらえるようお願いする。(桜峰小のファイルと桜島中のポートフォリオを紹介する。)
桜洲小学校	<p><3年生></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校周辺の探検 学校周辺の防災地図の作成 <p><4年生></p> <ul style="list-style-type: none"> 桜島大根について調べ、実際に育てる。 半成人式 <p><5年生></p> <ul style="list-style-type: none"> 桜島の踊りや行事について調べる。 福祉教育 桜島の歴史について調べる。 <p><6年生></p> <ul style="list-style-type: none"> 桜島の観光業について調べる。 姉妹都市について調べる。 未来の私 <p><各学年></p> <ul style="list-style-type: none"> プログラミング教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が、自ら立てた課題を解決しようとする様々な方法で情報を整理し、まとめ、伝える力を身に付けることができている。 ○ 桜島大根は地域の方と協力して栽培し、収穫まで行うことができている。 ○ 行事と併せて「小池島廻り踊り」を踊ったり、「火の島太鼓」を学んだりすることができている。 △ 情報活用能力は十分に高まっているが、情報モラルを守る意識が低い。 △ 複式になったり、単学級になったりとクラスが変化するので、その年度に合った内容を編成していかなければならない。
桜峰小学校	<ul style="list-style-type: none"> 本校の学校目標「自律する児童の育成」に基づいて、地域の実態、児童の実態を踏まえ、地域の人、もの、ことを生かした学習活動を設定している。 「桜島大根プロジェクト」 (神南小学校との交流) 海洋教育パイオニアスクールプログラム 小大連携(鹿児島国際大学) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分で課題を見つけ、課題解決ができるようになってきている。

令和5年度 第2回鹿児島市小・中連携研修会資料分科会(グループ討議2)

【特別の教科 道徳】

	全体計画・年間指導計画の特色	成果・課題
桜島中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任以外の学年教諭も道徳の授業を実施。 ・ 学年で共通使用できるワークシート使用とストック 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 負担軽減。生徒の様子を見ることができる。教科指導でも役立った。 △ 担任が担当しなかった単元の評価把握が難しい。 ※ 小学校に聞いてみたいこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価は、年間何回しているか。 ・ 通知表における評価の分量。 ○ 誰でも、いつでも使うことができる。 △ 学年の共通理解はできていたが、各担当間での連携ができなかった。
<p>※※ 小中共通して、1時間の中で自己の変容が分かるワークシートを作成する。</p>		
桜洲小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校重点項目に「生命の尊さ」、「善悪の判断、自立、自由と責任」、「希望と勇気、自律、自由と責任」を設定し、全学年年間3回授業を行なっている。 ・ 学年部重点項目を各学年部1つずつ設定し、年間2回の授業を行なっている <ul style="list-style-type: none"> ・ 低学年部…親切、思いやり ・ 中学年部…節度、節制 ・ 高学年部…正直、誠実 ・ 日曜参観に、全学年道徳の授業参観を行い、充実を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 親切・思いやりについての授業をする中で、親切にした時やされた時の気持ちについて考えることができた。 △ 自分たちの行動に結びつけることが課題である。
桜峰小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の学校教育目標「自律する児童の育成」に基づいて、各学年の重点目標を設定し、年間の計画を立てている。 ・ 郷土の先人、たいせつないのち等を活用できるように年間計画に位置付けて指導に生かせるようにしている。 ・ 教科横断的に情操教育を行い、道徳の学びと関連させている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来校する様々な方々との関りは、道徳教育を行う上で、よりよい環境である。少人数での学習になるので、多様な人や考え方に触れる機会を今後も大切にしていきたい。

令和5年度 第2回鹿児島市小・中連携研修会分科会(グループ討議2)

【防災教育】

	全体計画・年間指導計画の特色	成果・課題
桜島中学校	<p><努力目標> 桜島爆発など災害に対して安全かつ迅速に対応できる実践的な能力と態度を身に付けさせる。</p> <p><活動計画> 4月 地震火災避難訓練(行) 8月 防災教育校内研修(研修) 11月 桜島火山爆発総合避難訓練(行) 1月 火災避難訓練(行)</p> <p><特色> ・ 防災ノートの活用 ・ 学校防災訓練の研修</p>	<p>○ 避難訓練を年2回実施し、生徒の避難の動作は良く、新職員を含めての避難の共通理解や具体的な役割や動きの研修が進んでいる。</p> <p>○ 防災ノートの活用ができています。</p> <p>△ 引渡訓練が実施できていない。また、職員共通の認識ができていない。</p> <p>△ 職員が桜島火山爆発避難についての具体的、実践的イメージがつかめず、生徒・保護者への啓発が進まない。</p>
桜洲小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年に4回避難訓練を行っている。 4月・・・地震・津波避難訓練 6月・・・児童引き渡し訓練 10月・・・火災避難訓練 11月・・・総合避難訓練 ・ その他、集団下校も年3回計画されている。 	<p>○ 避難訓練を毎年することで、児童が避難の仕方を理解し、自分たちで休み時間でも行動できると思う。</p> <p>△ 引き渡し訓練の時に、名簿に記載が無い方が迎えに来ることがある。また、駐車場を指定しているが、学校近くの路肩への駐車が問題になったことがある。</p> <p>△ 集団下校訓練の際、毎回、保護者が迎えに来て、徒歩で下校しない家庭がある。</p>
桜峰小学校	<p>○ 本校の学校教育目標「自律する児童の育成」に基づいて、各学年の重点目標を設定し、年間の計画を立てている。</p> <p>○ 総合的な学習の時間と連携し、砂防センターやビクターセンター等の見学を通して、火山噴火や土砂崩れの防災について理解を図っている。</p>	<p>○ 普段から、大雨や噴火が起こった時に気を付けること等を児童が理解し、行動している様子がみられる。擬似体験をしたり、避難訓練を繰り返したりすることで、より自分事として捉えることができている。</p>